

上田市地産地消推進基本計画(第5期)(案)の概要

1 趣旨・目的

上田市の農業を取り巻く情勢は、農業者の高齢化や担い手の減少、農地の荒廃化、さらには温暖化による自然災害の対応等、厳しい状況が続いています。

一方で、近年の新型コロナウイルス感染症に端を発した家庭消費の増加や農産物のインターネット販売の増加、国際情勢に伴う食品価格の高騰等、「食」を取り巻く状況も大きく変化し、消費者の関心も高まっています。

そのような中、上田市では、生産者団体・JA や流通業者・消費者団体等を構成員とした「上田地産地消推進会議」を平成 20 年 7 月に設立し、地元農産物の消費拡大を通じて農業振興と安心・安全な食生活の実現のために地産地消の諸事業を推進してまいりました。

上田市地産地消推進基本計画は、地産地消の取組を総合的かつ計画的に推進するために策定しているものであり、第4期計画の計画期間が令和7年度をもって終了するため、令和8年度を起算年度とする第5期計画を策定するものです。

2 根拠法令等

- ・地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律(六次産業化・地産地消法)
- ・第三次上田市総合計画
- ・上田市農山漁村発イノベーション推進戦略

3 これまでの経過

- | | |
|--------------------|------------------|
| ・平成 21 年 10 月 | 上田市地産地消推進基本計画を策定 |
| ・平成 24 年度～平成 27 年度 | 第2期計画 |
| ・平成 28 年度～令和 2 年度 | 第3期計画 |
| ・令和 3 年度～令和 7 年度 | 第4期計画 |

4 計画の概略

第1章 計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の位置付け
- 3 計画の期間
- 4 地産地消の範囲の考え方
- 5 全世界共通の目標「SDGs」の反映
- 6 地産地消推進における成果目標

第2章 上田市における地産地消の現状

- 1 上田市の農産物等の現状
- 2 地元農産物直売所の現状
- 3 学校給食における地産地消の現状
- 4 米の消費拡大の現状
- 5 農畜水産物及び地産地消のPR、販売促進の現状
- 6 食育との連携・地域の食文化継承の取組の現状

第3章 具体的な取組

- 1 農産物直売所における取組
- 2 学校給食における取組
- 3 米の消費拡大の取組
- 4 農産物プロモーションの取組
- 5 食育との連携・地域の食文化継承の取組
- 6 消費者ニーズに対応した上田産農産物の生産振興
- 7 関係者・関係団体等との連携

第4章 推進体制

- 1 推進体制
- 2 関係者の役割
- 3 計画の進行管理